

2017年秋期バザーへのご協力ありがとうございました！

'17.10.20

酷暑の夏も過ぎ、やっと美しい紅葉が見られる10月になりました。朝夕は大分しのぎやすくなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年の秋期バザーは新入生の授業の関係で早めの9月27、28日2日間、いつもの交流会館2号館の交流ホールで開催しました。

今回も、外語会の強力なご支援もあり、春期より多種多様な品物が沢山集まりました。一番人気の炊飯器、冷蔵庫、電子レンジ、掃除機、アイロン、洗濯機等々の電器製品をはじめ、お布団、毛布、マットなどの寝具類、文房具、靴、秋冬用衣類、着物、机、本箱、鍋、フライパン、ケトル等の台所用品、日用雑貨、食品など、会場に収めきれないほど、沢山ありました。

今年も最初の日、開始の30分以上も前から留学生がドアの前に集まり、開始と同時に部屋が留学生で動けないほどの人数で、2日間で約250人が参加しました。

今回は、人気の布団や電気製品は、値段を付けて展示し、新製品は、1500円から、自転車は1000円、その他の殆どは100円以下、書籍は無料で配布しました。8台の自転車は抽選にしましたが、1台の自転車に30人以上の応募者がありました。参加した留学生たちは、新しい生活を始めるのに必要なものが、バザーでそろえられることがとても嬉しい、こんなに安くて信じられない！などと言いながら大きなものから小さいものまで色々と選んで、喜んで持ち帰っていました。今回も日本人形、各地の民芸品、うちわなど日本的なものを沢山頂きましたが、ほとんどがなくなりました。また、毎回自宅で精米したお米を沢山送ってくださる会員の方からのお米は1キロずつの袋に入れて出していますが、1日目になりました。買ったのよりずっとおいしかったと留学生が感謝の言葉を伝えてきました。留学生の多くから、このバザーは私達にとって「来日最初の幸運です！」と言われました。

これも会員の皆様のご協力のおかげ、と、いつも感謝しています。

今年はバザー担当の会員に新会員の方も加わって下さり、沢山の品物を仕分けしたり、売り場を担当したりして協力していただきました。

残った品物は、11月の外語祭に出店して、「留学生支援の会バザーと留学生によるパフォーマンス」に回すことにしました。

今回のバザーの収益金は、230,000円でした。

いつもながら毎回、送料もいとわず、様々な品物を提供して下さった会員、卒業生の皆様には、留学生ともども心から感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくご協力お願い致します。

東京外国語大学留学生支援の会

(担当幹事 梅田由美子)